

# 令和元年度 敬老事業に関するアンケート

## ～ご協力をお願い～

日頃から市政の推進にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

本市では、敬老事業全体の見直しにあたり、皆様のご意見などをお伺いし、今後の敬老事業の在り方についての検討の基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。

アンケート調査の実施にあたり、満 18 歳以上の市民の中から無作為に 3,000 人を選ばせていただきました。結果につきましては統計的な処理にのみ活用させていただきますので、あなたの個人情報外部に漏れたり、ほかの目的に使用されたりすることは決してありません。

大変お忙しい折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 9 月 富士市長 小長井 義正

### ■ 調査の回答は、下記のどちらかの方法が選べます。

① 郵送回答 (この調査票に直接記入し、同封の返信用封筒にて送付)

### ② インターネット回答

➡ インターネットの回答の場合は、右記の回答 ID (番号) を入力し、ご回答ください。  
※この ID で個人が特定されることはありません。

【回答 ID】

➡ インターネット回答は、下記の URL ・ QRコードからアクセスしてください。

パソコン



<https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/dform.do?acs=keirojig>



パソコン用



スマートフォン・タブレット



<https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/sform.do?acs=keirojig>



スマートフォン・タブレット用



※アンケートについて、不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

富士市 福祉こども部 福祉総務課 電話：0545-55-2757 FAX:0545-52-2290

### ご記入にあたってのお願い

1. この調査票では、あて名のご本人を「あなた」とします。できるだけご本人がお答えください。
2. 回答の基準日は、令和元年10月1日といたします。
3. 回答は、設問ごとに（○は1つ）、（○はいくつでも）など、指定された回答数だけ選んで、その番号を○で囲んでください。
4. 回答が「その他」の場合は、番号に○をつけ、（ ）内に具体的にご記入ください。

アンケートの  
ご投函期日

令和元年 10月 18日（金）まで

※同封の返信用封筒にてご返信ください（切手は不要です）

※インターネット回答の方は、郵送によるアンケートの返送は不要です

※なお、本調査は「株式会社トムス」に委託して実施しております。

受託者 株式会社トムス 静岡市駿河区登呂 3-1-1 静岡 新聞放送会館 13F  
電話：054-201-9323（9：00～17：00※土日祝を除く）



(1) あなたの性別は	1 男性	2 女性	3 その他
(2) あなたの年齢は	1 18～19歳 2 20～24歳 3 25～29歳 4 30～34歳 5 35～39歳	6 40～44歳 7 45～49歳 8 50～54歳 9 55～59歳 10 60～64歳	11 65～69歳 12 70～74歳 13 75～79歳 14 80歳以上
(3) あなたのご職業は (主なものを <u>1つだけ</u> )	1 勤め人 (正社員、公務員など) 2 自営業 3 農林漁業 4 非正規雇用者 (パート・アルバイト・派遣・契約等)	5 専業主婦 (夫) 6 学生 7 無職 8 その他 ( )	
(4) あなたの住んでいる 地区は	1 吉原 2 伝法 3 今泉 4 広見 5 元吉原 6 須津 7 浮島 8 吉永 9 原田	10 大淵 11 富士駅北 12 富士北 13 富士駅南 14 富士南 15 田子浦 16 岩松 17 鷹岡 18 丘	19 富士見台 20 神戸 21 天間 22 青葉台 23 吉永北 24 岩松北 25 富士川 26 松野 27 わからない ※具体的な地名又は小学校区をお書きください ( )
(5) あなたは富士市 (旧富士川町も含む) に住んでどのくらい になりますか	1 3年未満 2 3年以上5年未満 3 5年以上10年未満	4 10年以上20年未満 5 20年以上30年未満 6 30年以上	
(6) あなたのお宅の ご家族構成は	1 ひとり暮らし 2 夫婦ふたり 3 親と子ども (2世代) 4 親と子どもと祖父母 (3世代) 5 その他 ( )		
(7) あなた自身を含め、 同居や扶養家族の中 で、 <u>77歳以上の方</u> は いらっしゃいますか	1 いる 2 いない		

## 富士市の敬老事業全体について

〔問1〕 富士市では、高齢者を敬愛し長寿を祝うためや地域での交流をはかるために、77歳以上の方を対象に、下記のような敬老事業を実施しています。

あなたは、次にあげる富士市の敬老事業について、どの程度知っていますか。

	大体の事業内容まで知っていた (対象年齢・事業内容など)	詳しくは知らないが、 実施されていることは知っていた	知らなかった
(1)～(5)について、それぞれ1つずつ○をつける(例) →	1	2	3
(1) 敬老会の開催(77歳以上が対象) →	1	2	3
(2) 敬老祝金支給事業 (77歳、80歳、90歳、99歳に5,000円を贈呈) →	1	2	3
(3) 米寿記念品支給事業(88歳) (肖像写真・大座布団・地場産品の詰合せから 1品選択したものを贈呈) →	1	2	3
(4) 100歳長寿祝(10万円、花束、賀詞)を贈呈 →	1	2	3
(5) 最高齢者長寿祝 (1万5,000円以内の記念品、花束)を贈呈 →	1	2	3

〔問2〕 あなたは、日頃、65歳以上の家族や地域の高齢者と関わる機会がありますか。  
(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

〔問3〕 あなたは、これまでに敬老会や敬老に関する催しもの準備や運営に関わったことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------







■敬老祝金支給事業について

77歳、80歳、90歳、99歳の方を対象に、5,000円を贈呈しています。  
(令和元年度の富士市の敬老祝金予算は、約3,200万円です)

■米寿記念品支給事業について

88歳の方を対象に、「肖像写真」「大座布団」「地場産品詰合せ」の中から1品を選択していただき、贈呈しています。  
(令和元年度の富士市の米寿記念品予算は、約1,200万円です)

〔問12〕 今後の敬老祝金支給事業について、どのように思いますか。(○は1つ)

- 1 現状のままでよい
- 2 祝金の対象年齢は今のままで、祝金の金額を引き下げる
- 3 祝金の対象年齢を引き上げ、祝金の金額は今のままでよい
- 4 祝金の対象年齢を引き上げ、祝金の金額は引き下げる
- 5 廃止してもよい
- 6 わからない
- 7 その他 ( )

〔問13〕 今後の米寿記念品支給事業について、どのように思いますか。(○は1つ)

- 1 現状のままでよい
- 2 記念品の選択肢を増やす
- 3 記念品の選択肢を減らす、または1品に限定する
- 4 代替りのものがよい ( )
- 5 廃止してもよい
- 6 わからない

〔問14〕 100歳長寿祝(10万円・花束・賀詞)について、どのように思いますか。  
(○は1つ)

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 現状のままでよい | 4 廃止してもよい |
| 2 拡大する     | 5 わからない   |
| 3 縮小する     | 6 その他 ( ) |

〔問15〕 最高齢者長寿祝(1万5,000円以内の記念品・花束)について、どのように思いますか。(○は1つ)

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 現状のままでよい | 4 廃止してもよい |
| 2 拡大する     | 5 わからない   |
| 3 縮小する     | 6 その他 ( ) |

〔問16〕 魅力的な敬老会とは、どのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 対象年齢の方のみで、市の主催で、1つの会場で開催 (成人式のような方式)
- 2 敬老週間に合わせて、対象者が選択して参加できる催しもの・イベントの開催
- 3 敬老の日に、家族で楽しめる催しもの・イベントの開催
- 4 保育園・幼稚園・小中学校等との交流事業
- 5 3世代・4世代交流事業
- 6 高齢者と子どもと一緒に遊べる空間やイベントの開催  
(子どもたちとおしゃべりカフェ、昔の遊びなど)
- 7 その他 ( )

〔問17〕 敬老事業の見直しにより余剰財源が生じた場合、それを他の事業に振り分けるとしたら、どのようなサービス・事業を充実させてほしいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 1 在宅高齢者の居宅サービス
- 2 認知症の人と家族をささえる事業
- 3 高齢者に対する安否確認など見守りを行う事業
- 4 身近なところで福祉の相談が気軽に行える場所の整備
- 5 健康増進・介護予防のための事業 (健康づくり教室・介護予防教室の開催など)
- 6 公共交通 (バス・電車・高齢者福祉タクシー) など、移動手段の確保
- 7 運転免許返納支援・返納者のサポート事業
- 8 障害者のための福祉サービス事業
- 9 子育て支援のための事業
- 10 移住者支援のための事業
- 11 富士市のPRのための広報広聴事業
- 12 企業誘致や次世代技術開発事業
- 13 中小企業支援のための事業
- 14 その他 ( )



富士市では、今後、敬老事業についてのインタビューや意見交換を予定しております。  
 協力してもよいという方は、住所・氏名等をご記入ください。  
 （後日、富士市担当課からご連絡させていただく場合があります。）

**■インタビューや意見交換会にご協力いただける方は、下記をご記入ください。**

お名前	(フリガナ )										
ご連絡先	-										
ご住所	〒				-						富士市
メールアドレス	@										

※ご記入いただきました個人情報、富士市及び調査委託先にて厳重に管理し、敬老事業についてのインタビューや意見交換の目的以外に利用することはありません。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご投函期日は、令和元年10月18日（金）です。  
（同封の返信用封筒にてご返信ください。切手は不要です）